

春はもうすぐそこですネ。皆様はいかがお過ごしでしょうか。さて、今回のFC通信では、「**生物多様性に迫る危機**」についてお伝えします。何かちょっと心配になる話ですね。

生きものたちは大丈夫なの？

地球上の種の絶滅のスピードは、1年間で**40,000種**にも達し、たくさんの生きものたちが危機に瀕しています。

■ 日本の生物多様性の危機

第1の危機

開発や乱獲による種の減少・絶滅、生息・生育地の減少

鑑賞や商業利用のための乱獲・過剰な採取や埋め立てなどの開発によって生息環境を悪化・破壊するなど、人間活動が自然に与える影響は多大です。



写真

コウノトリ(写真提供:豊岡市)

第2の危機

里地里山などの手入れ不足による自然の質の低下

二次林や採草場が利用されなくなったことで生態系のバランスが崩れ、里地里山の動植物が絶滅の危機にさらされています。また、シカやイノシシなどの分布拡大も地域の生態系に大きな影響を与えています。

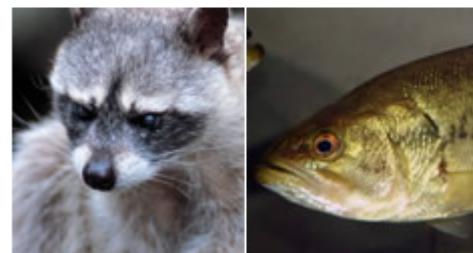


シカによる食害

第3の危機

外来種などの持ち込みによる生態系のかく乱

外来種が在来種を捕食したり、生息場所を奪ったり、交雑して遺伝的な攪乱をもたらしたりしています。また、化学物質の中には動植物への毒性をもつものがあり、それらが生態系に影響を与えています。



左:アライグマ 右:ブラックバス

■ 地球温暖化による世界的な危機

地球温暖化は国境を越えた大きな課題です。平均気温が**1.5~2.5度**上がると、氷が溶け出す時期が早まったり、高山帯が縮小されたり、海面温度が上昇したりすることによって、**動植物の20~30%は絶滅のリスクが高まる**といわれています。



左:ホッキョクグマ



右:高山帯に生息するライチョウ



京浜の森ロゴマーク

■ 絶滅のおそれのある日本の野生動物

3つの危機と地球温暖化による危機を受けて、日本の野生動植物の約3割が絶滅の危機に瀕しています。



ツシマヤマネコ (絶滅危惧IA類)



■ 絶滅の恐れのある種
■ 左記以外の評価対象種

絶滅危惧種 3,155種



ハナシノブ (絶滅危惧IA類)



トキ (野生絶滅)

次回は、「生物多様性の保全活動など」についてお伝えします。

(写真、文章は環境省のホームページから転載しています。)

(シリーズ) トンボみちの仲間たち

1月23日、ファンクラブで菜の花を植えました。



苗が到着

配列



2月2日、トンボみちの初雪です。



植えこみ

水やり



これからの活動予定で～す。

次回：2月27日(土) 8時～10時

次々回：3月27日(土) 8時～10時

雨天中止、事前申し込み不要、自由参加です。

発行者：トンボみちファンクラブ

事務局：〒230-8611 横浜市鶴見区末広町2-1

JFEエンジニアリング(株)鶴見事業所 施設管理部

Tel045-505-7447、Fax045-505-7409

FC通信は、「第一回関東・水と緑のネットワーク拠点百選」の支援により発行しています。